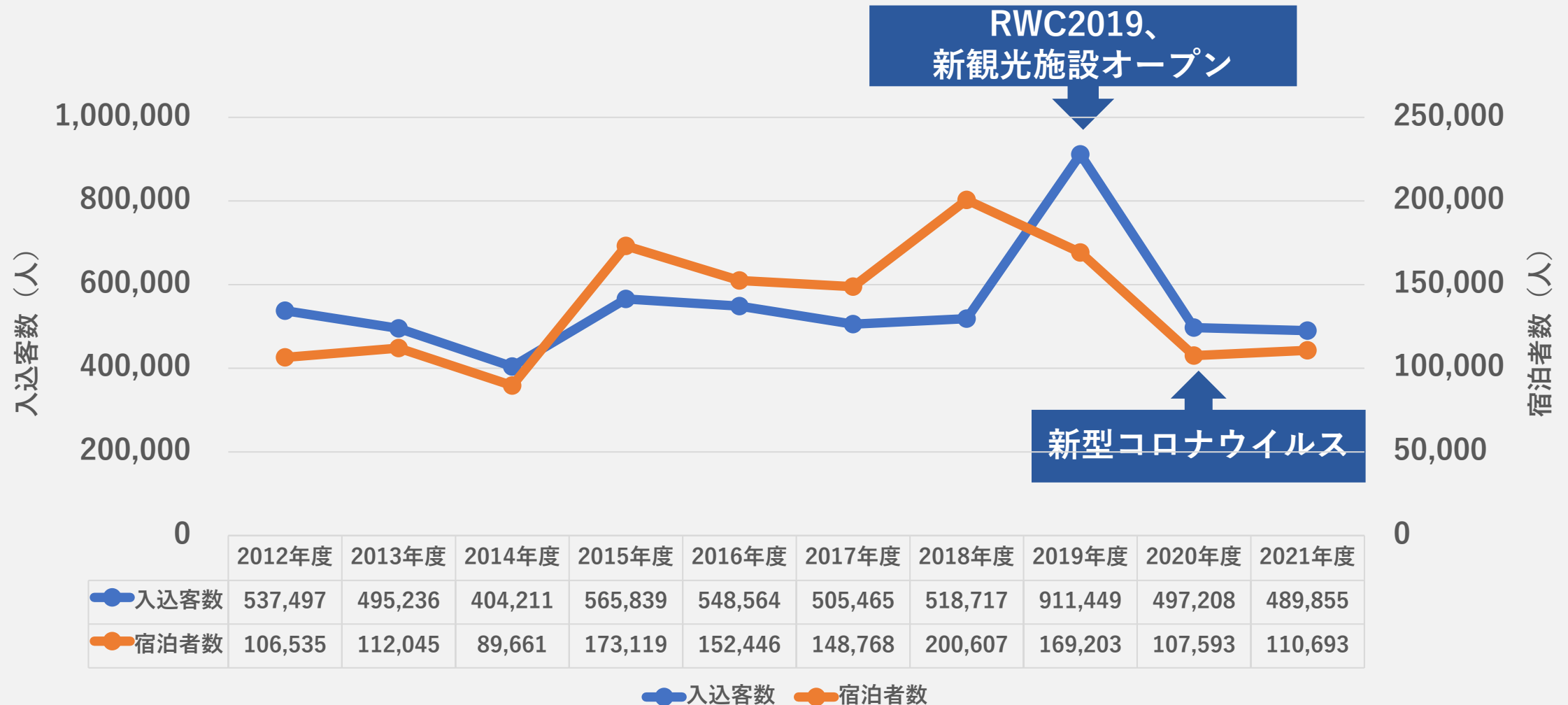


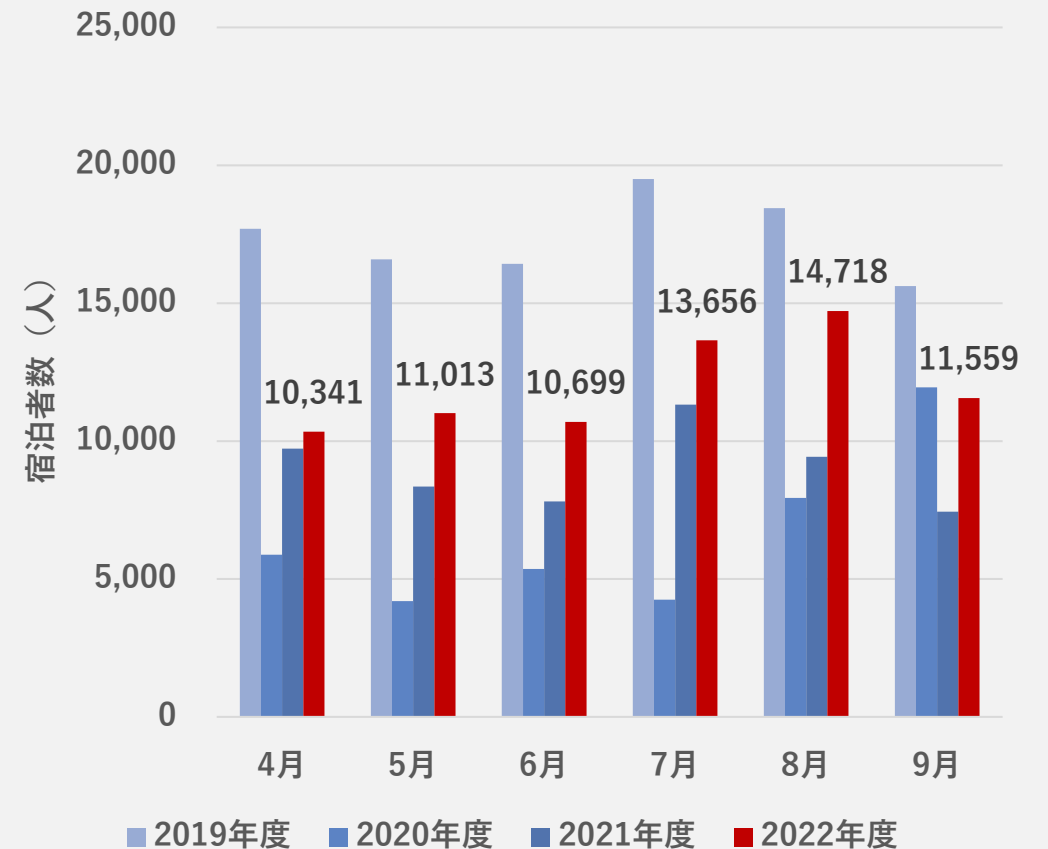
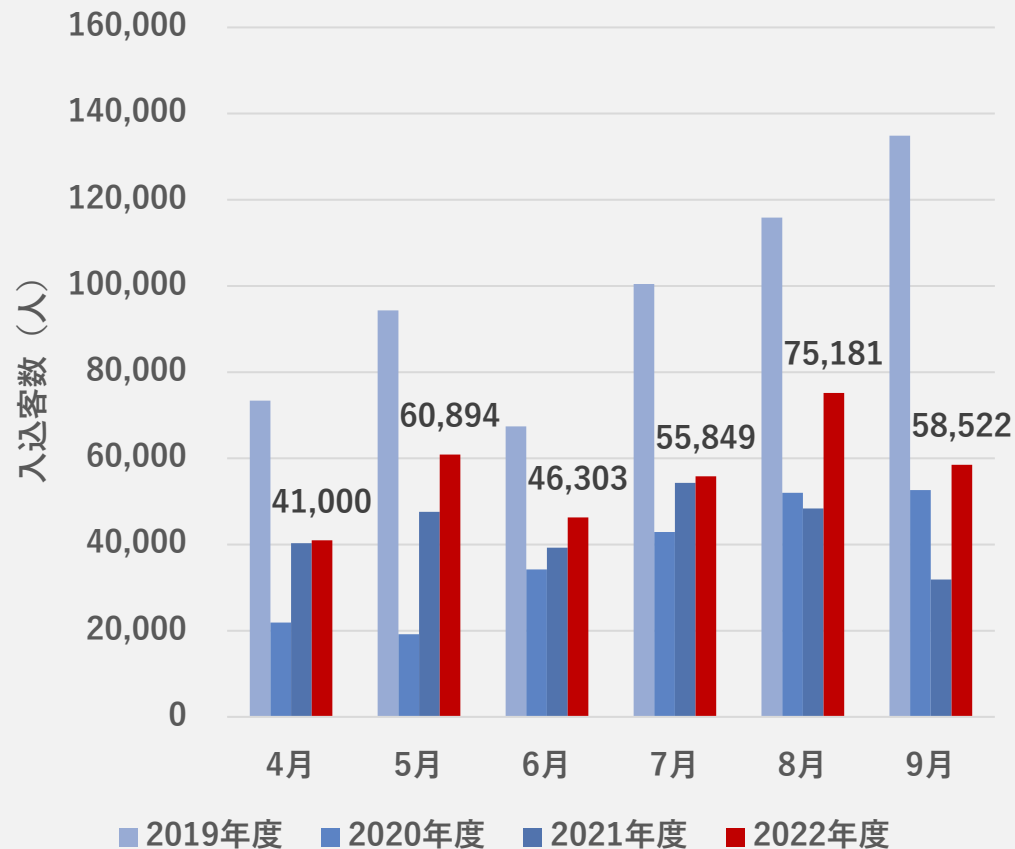
釜石市観光来訪調査 2022年春季

これまでの入込客数と宿泊者数（2012年度～2021年度）



2022年度上半期入込客数と宿泊者数（4月～9月）

新型コロナウイルスが落ち着いたことから、観光需要回復により、入込客数、宿泊者数ともに増加傾向



調査概要

調査対象	釜石市外からの訪問者
調査場所	・魚河岸テラス ・いのちをつなぐ未来館 ・根浜キャンプ場
調査日	2022年4月29日～7月10日
回収数	205サンプル
調査手法	調査票配布による自記式調査
比較対象	2019年4月27日～5月6日 199サンプル
	2021年4月23日～7月18日 186サンプル



ダイジェスト：2022年（春）

入込客数（4月～9月）
前年度比1.3倍

リピート率 
初来訪者が大幅増加

宿泊者数（4月～9月）
前年度比1.3倍

旅行予算 
観光需要回復により購買意欲増

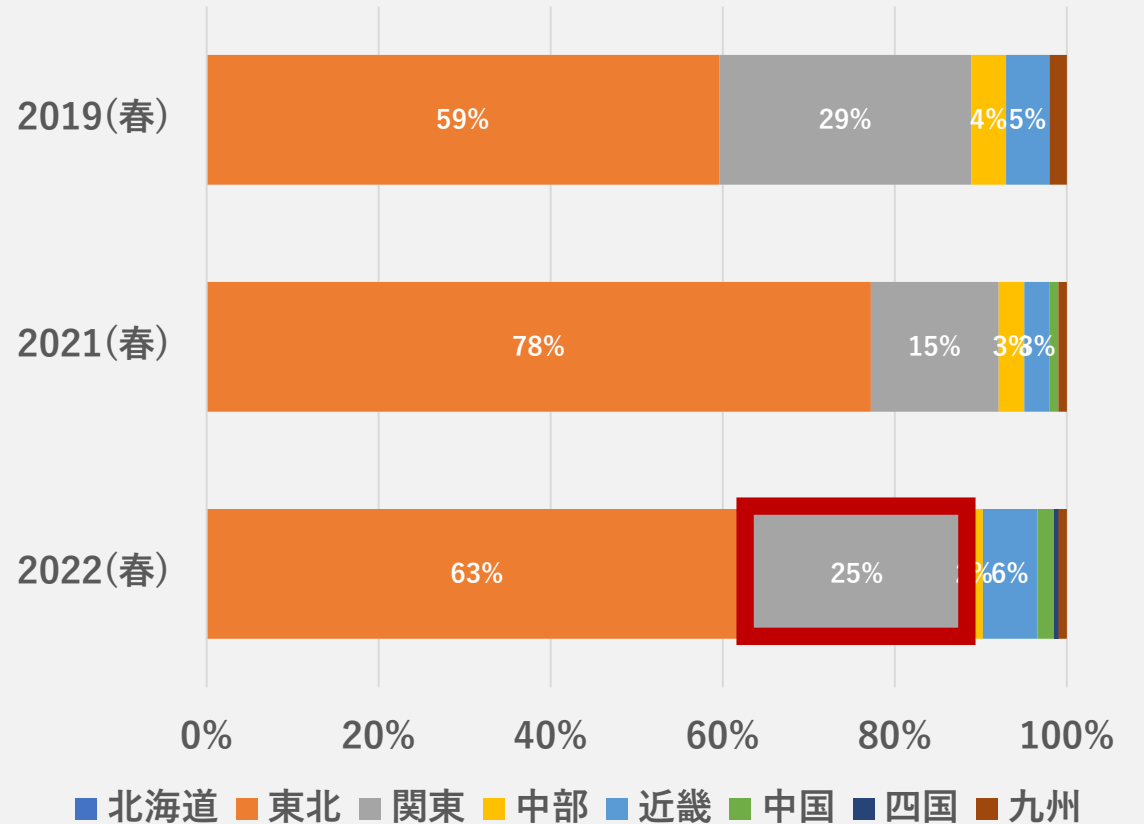
出発地 
関東エリアからの来訪者が増加

再来訪意欲度 
引き続き高い水準で推移

出発地

➡ 関東エリアからの来訪者が増加

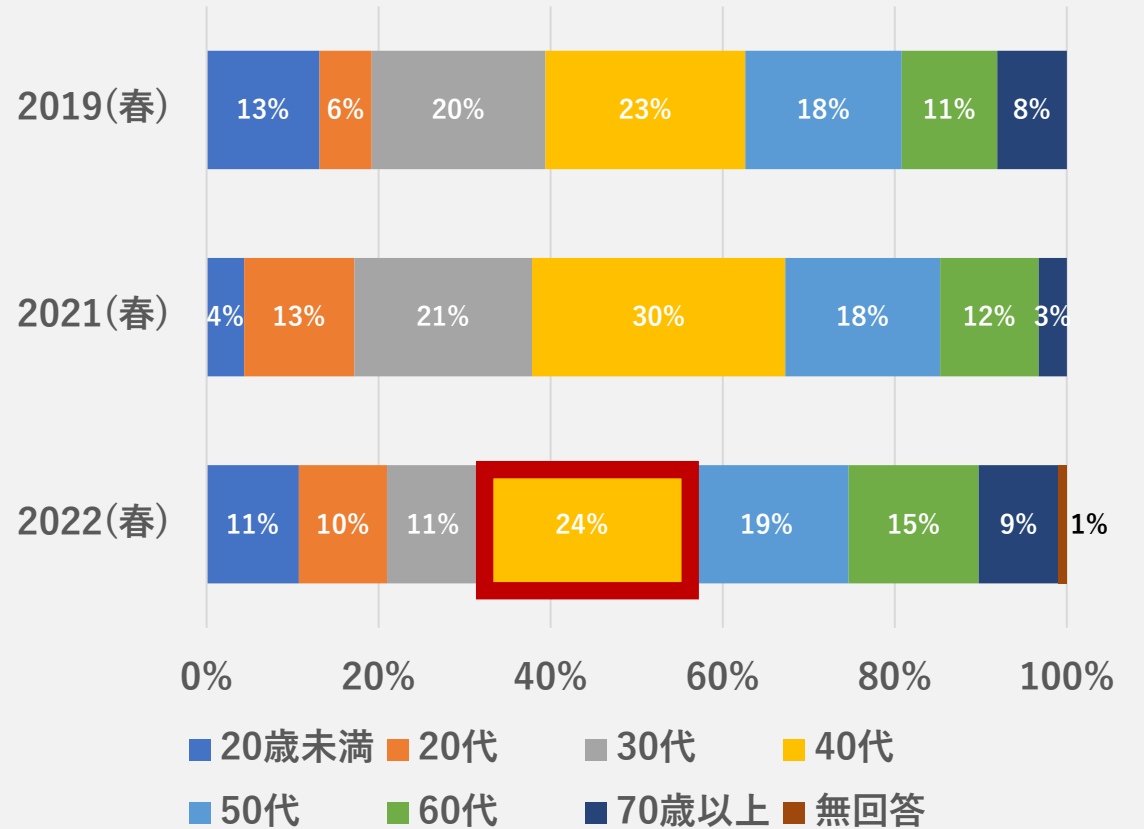
- 観光需要回復による、**関東エリアからの来訪者が増加**
(2021:15% ⇒ 2022:25%)
- コロナ禍での近隣地域への旅行需要により、**東北エリアからの来訪が多い**
(2022:63%)



年代

⇒40代・家族での来訪が多い

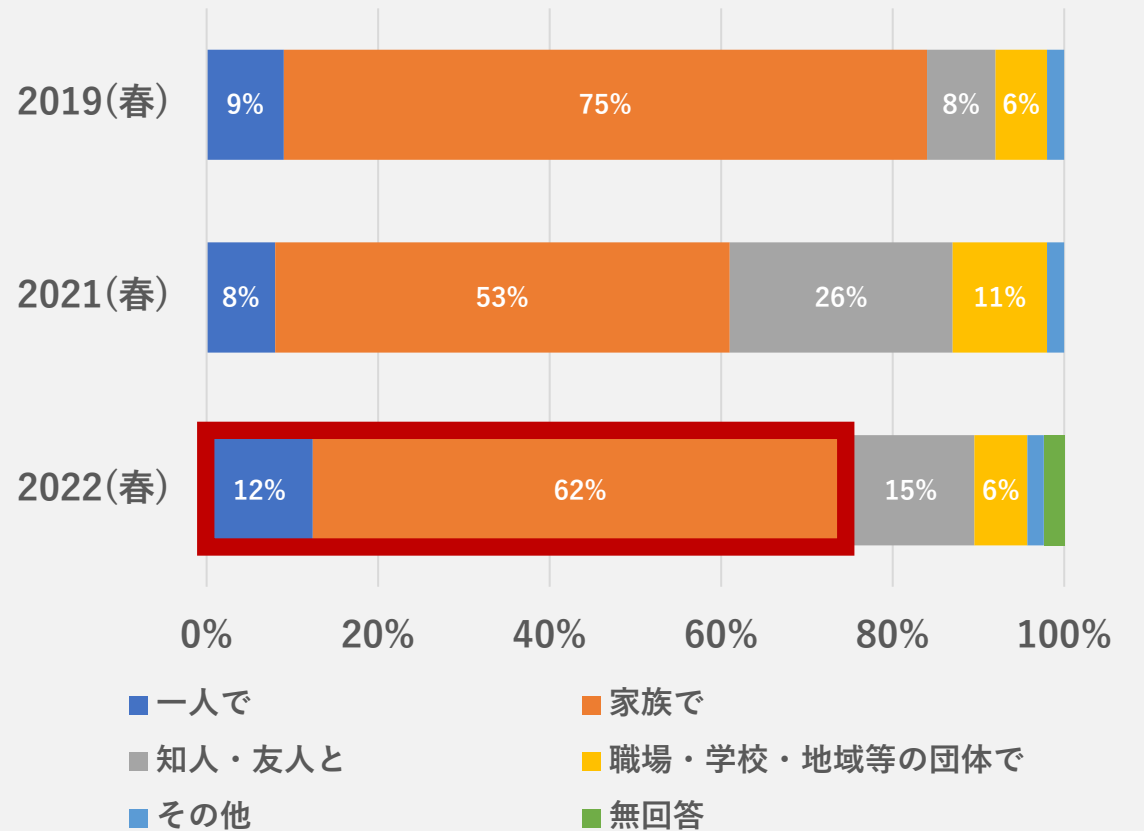
- 40代の来訪者が、引き続き最も多い。
(2021:30%、2022:24%)
- 20歳未満～30代は年々減少している。
(2021:38%⇒2022:32%)
- 年代別構成割合に、大きな変化はみられない。



同行者

➡「一人で」、「家族で」の来訪増加

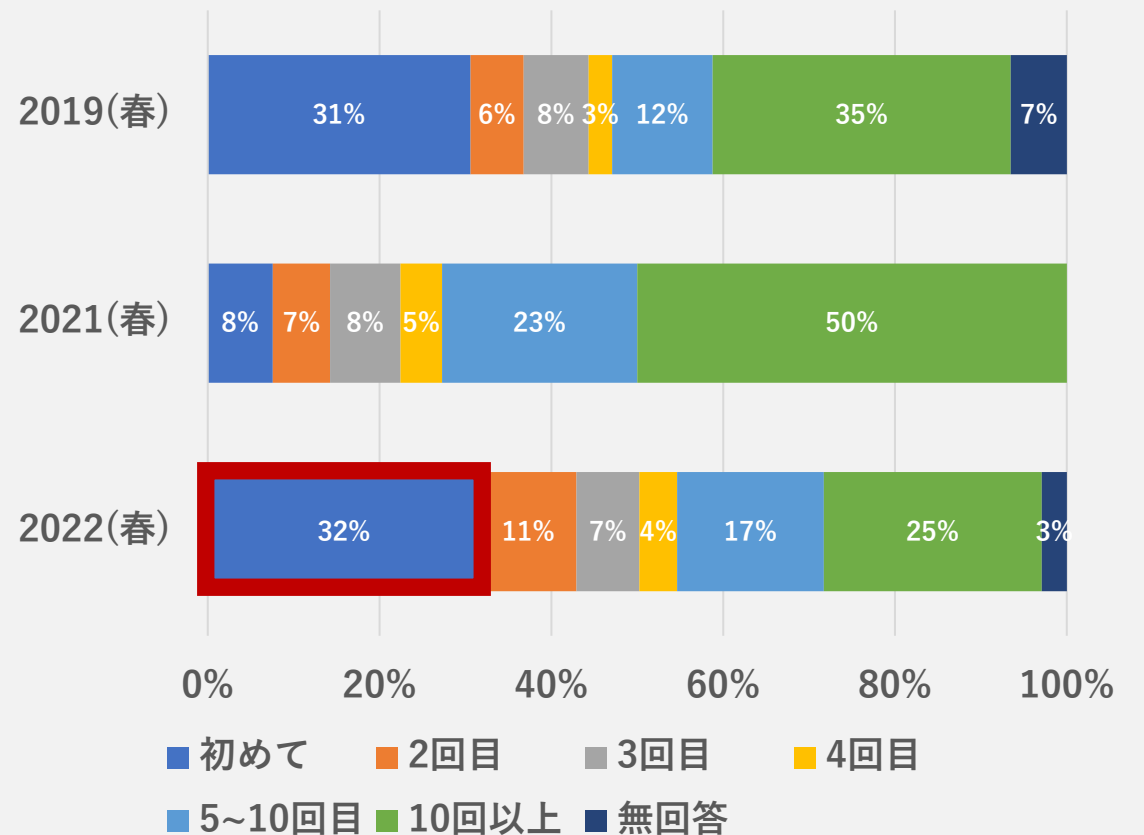
- コロナ禍により、「一人で」および「家族で」の来訪が増加
(2021:61% ⇒ 2022:74%)
- 「知人・友人と」の来訪が減少
(2021:26% ⇒ 2022:15%)



リピート率

➡初来訪者が大幅増加

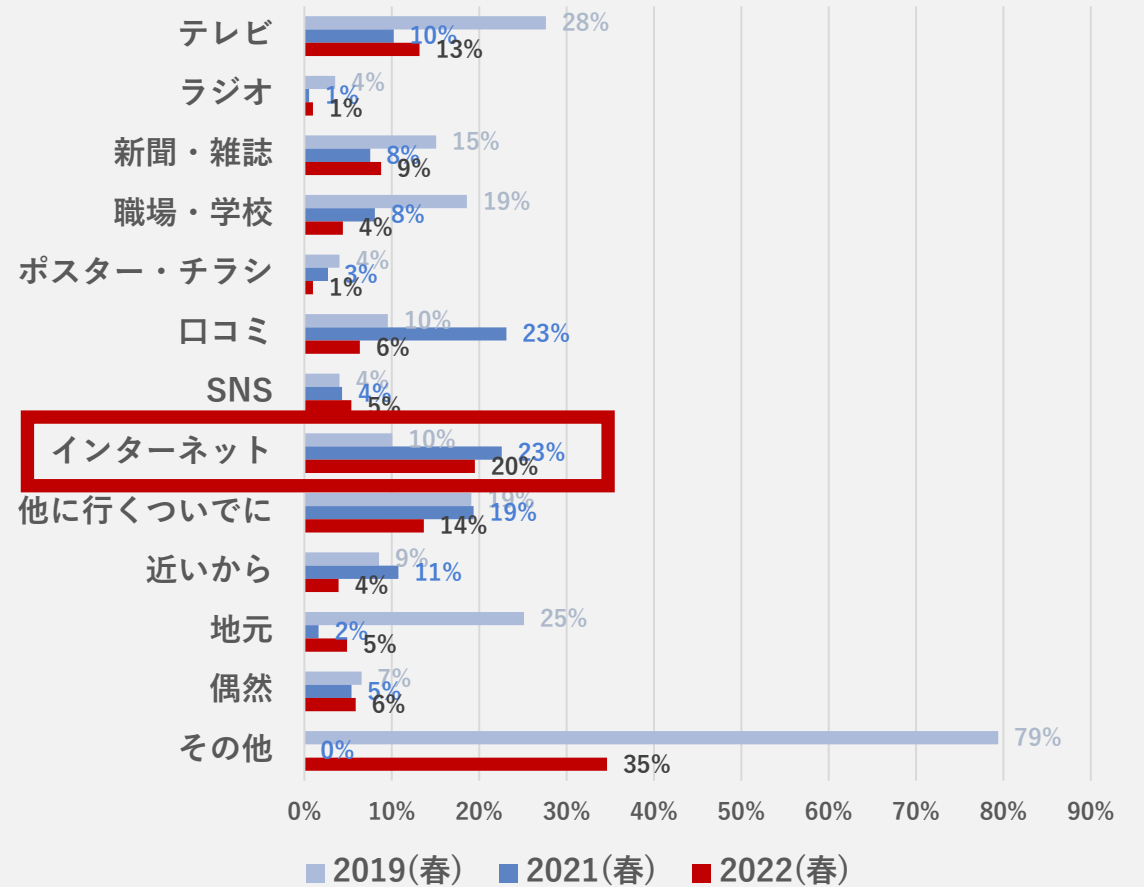
- 観光需要回復により、**釜石への初来訪者が大幅に増加**
(2021:8% ⇒ 2022:32%)
- **リピート率（来訪回数が2回目以上）は、65%であり、引き続き高いまま推移**
(2021:92% ⇒ 2022:65%)
- **来訪回数が5回以上のハードリピート率は、約40%**
(2022:42%)



来訪のきっかけ

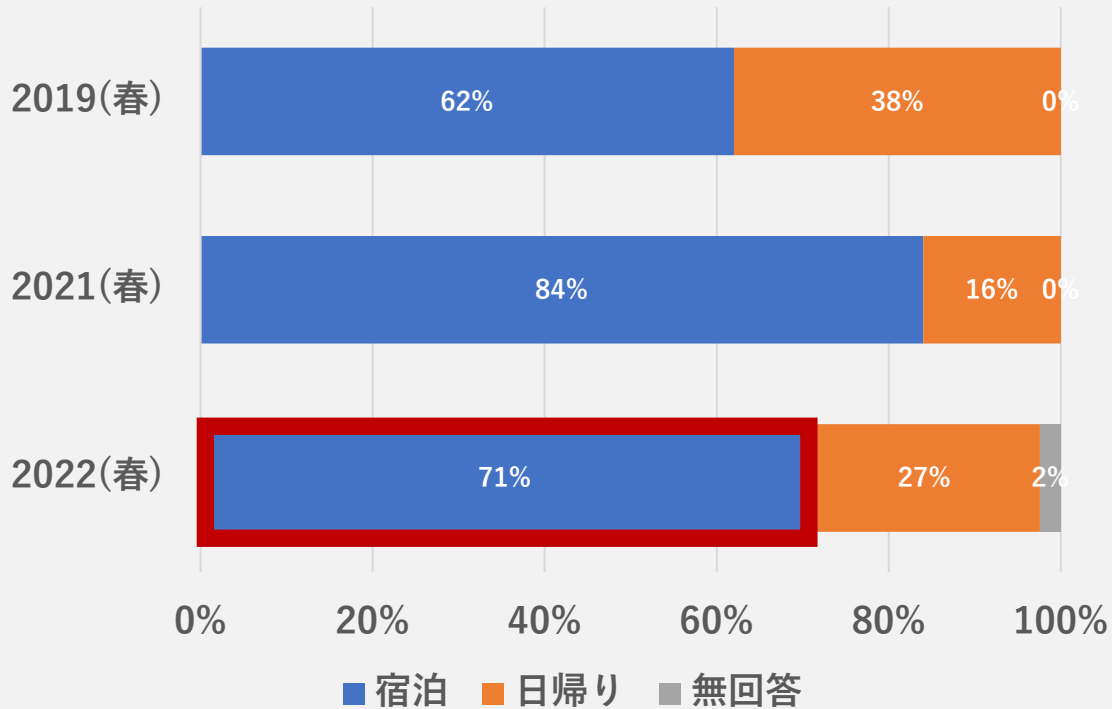
⇒インターネットの割合が高い

- 来訪のきっかけは、
1位：インターネット（20%）
2位：他に行くついで（14%）
3位：テレビ（13%）
- 「他に行くついで」の割合が高く、三陸沿岸を周遊する観光が多い



宿泊状況

➡ 宿泊率は約70%



➡ 市内宿泊日数は1.2日

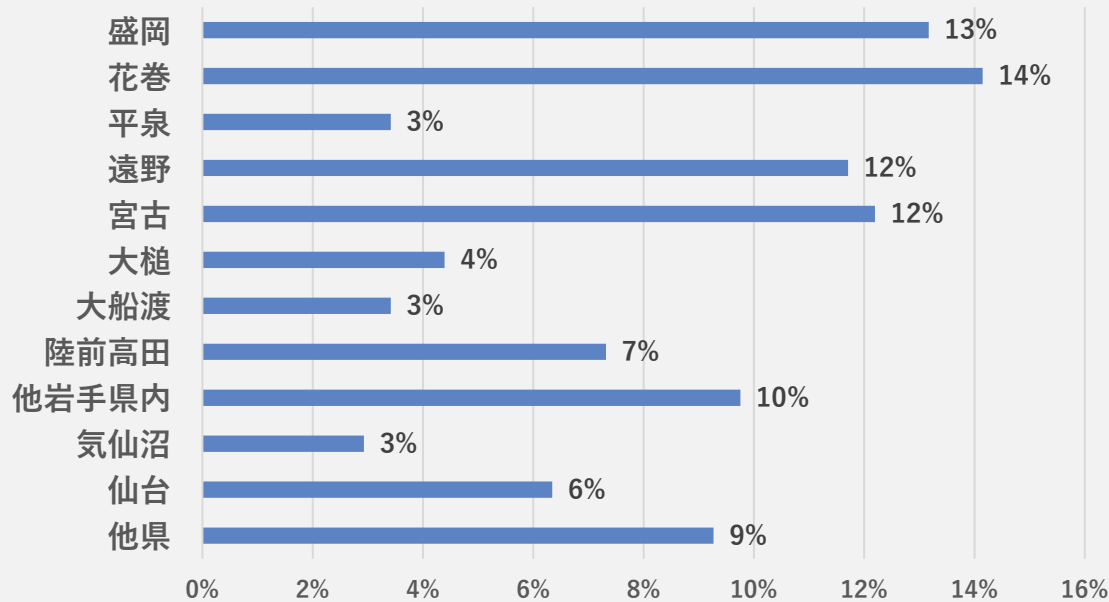
- 来訪者の旅行全体の宿泊日数は、2.3日
- このうち、釜石市内宿泊日数は、1.2日

経由地

<釜石まで>

- ・39%が岩手県沿岸エリアから
- ・31%が岩手県内陸主要エリアから

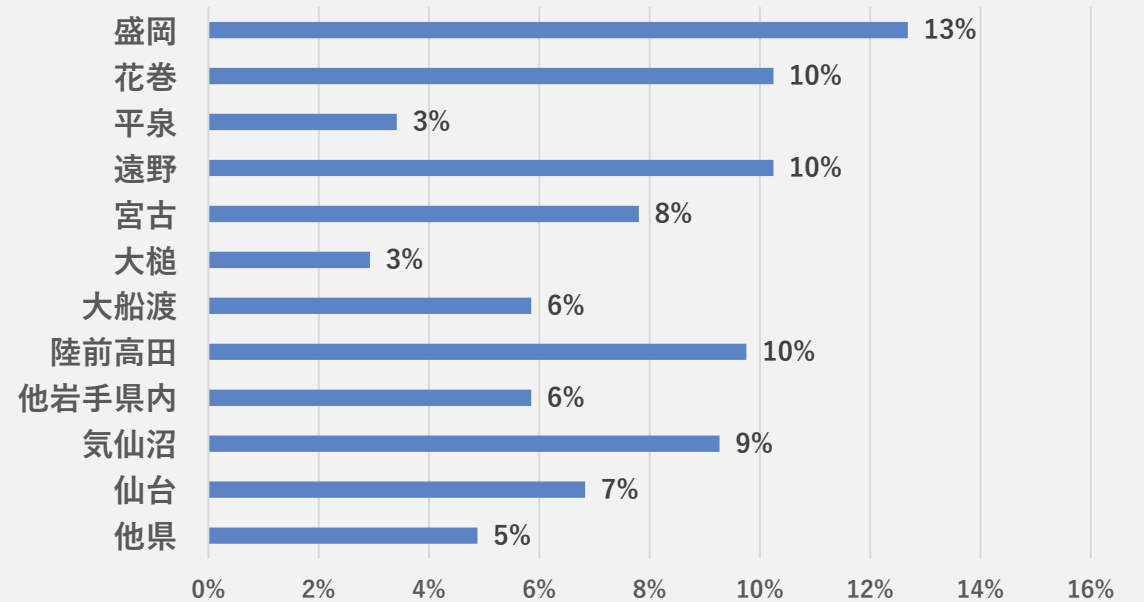
【釜石までの経由地】



<釜石から>

- ・37%が岩手県沿岸エリアへ
- ・26%が岩手県内陸主要エリアへ

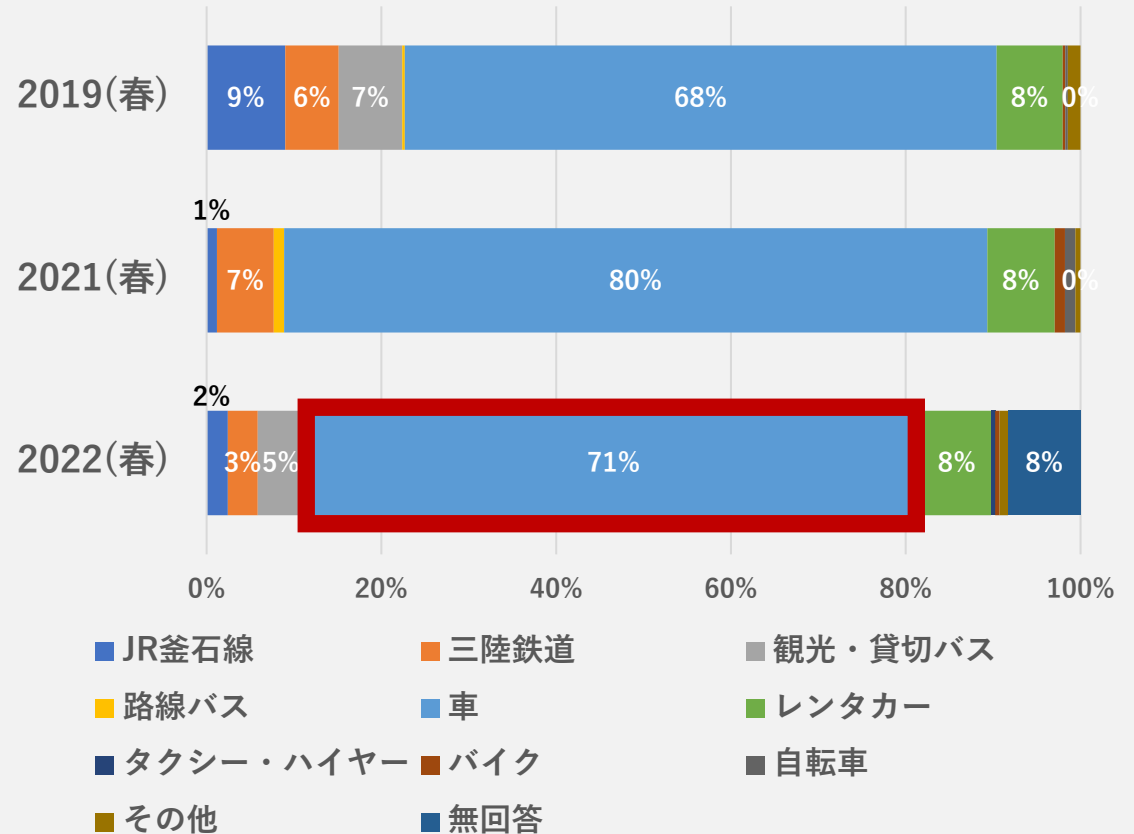
【釜石からの立寄地】



釜石までの交通手段

➡車での来訪が大多数

- 交通手段は、
 1位：車（71%）
 2位：レンタカー（8%）
 3位：観光・貸切レンタカー（5%）
- 電車での来訪（JR釜石線＋三陸鉄道）は、
 年々減少
 （2021:8% ⇒ 2022:5%）

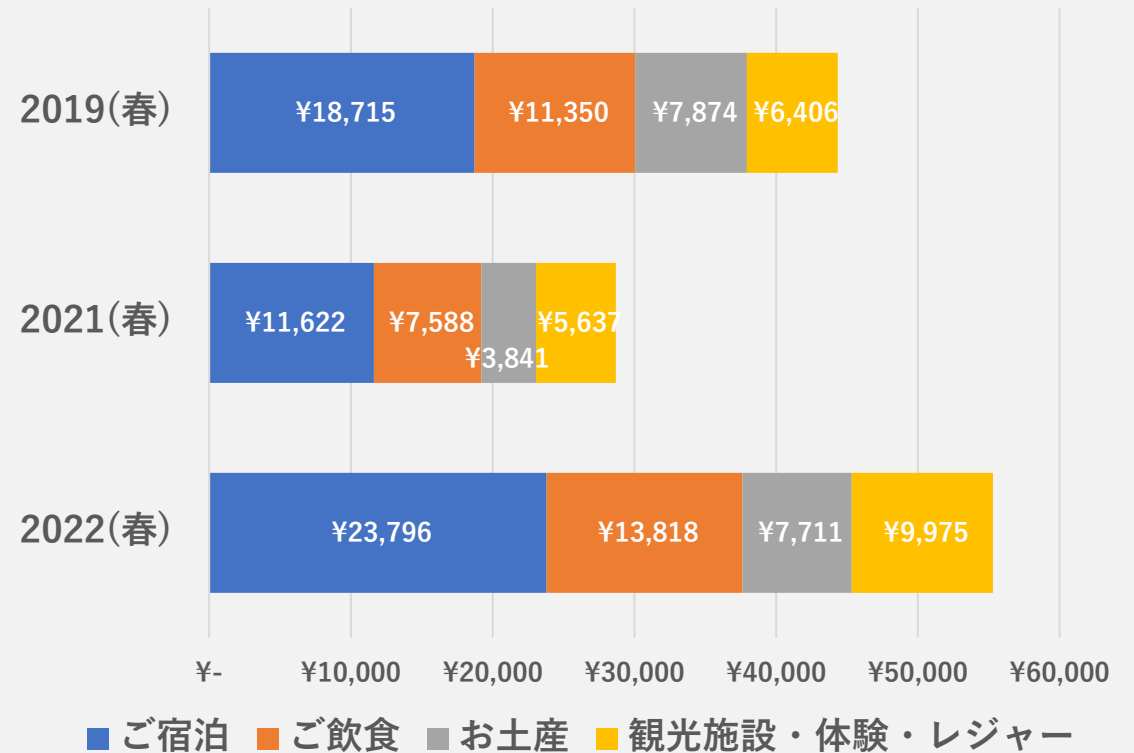


旅行予算

➡観光需要回復により購買意欲増

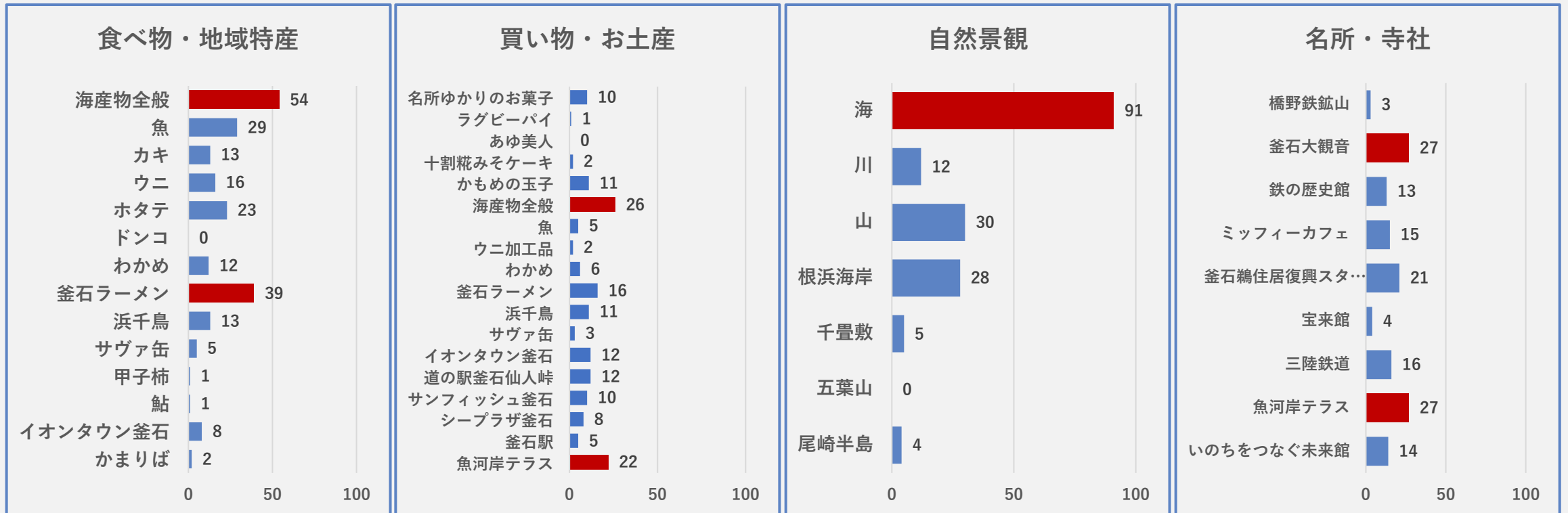
- 観光需要回復により、
一人当たり予算は、前年比約 2 倍
(2021:28,688円、2022:55,300円)
- 宿泊代、お土産代は前年比約 2 倍
飲食代、レジャー代は、前年比約1.8倍

一人当たり旅行予算



来訪目的

釜石への来訪目的は、「海」、「海産物」が上位。名所では、「釜石大観音」、「魚河岸テラス」が人気。



(回答者205名のうち、各項目に対する回答者数(複数回答))

再来訪意欲度

➡引き続き高い水準で推移

- 「ぜひ再訪したい」来訪者は、前年に続き、約50%
(2021:52%、2022:46%)
- 「再訪したい」来訪者は、約30%
(2021:39%、2022:27%)
- 「再訪したい」以上は**73%**であり、前年に続き、高いまま推移
(2021:90% ⇒ 2022:73%)

